

<議会報告会 決算調査特別委員会報告>

皆様、こんばんは

決算調査特別委員会の委員長を務めました、民主クラブのおなだか勝でございます。

では私から、決算調査特別委員会の報告をさせていただきます。

決算調査特別委員会は、議会に提出されました「令和4年度決算」について、その認定調査のために設置される委員会です。

その調査の中身は一般会計決算・国民健康保険事業特別会計決算・介護保険事業特別会計決算・後期高齢者医療事業特別会計決算・東武東上線連続立体化事業特別会計決算の各決算書並びに歳入歳出決算事項別明細書、予算の執行実績、さらに監査委員から提出された決算審査意見書及び各基金運用状況審査意見書などを参考にして、令和4年度の板橋区の予算の執行状況は正しかったか否かの審査をして参りました。

まず、10月6日の本会議におきまして、議員全員をもって決算調査特別委員会が設置され、本会議終了後に議長招集による委員会が開会されました。

最初に正副委員長の互選を行い、委員長には私が、副委員長には、さかまき常行委員が選任されました。また、多岐にわたる審査のため、5つの常任委員会と同じ委員で構成される分科会を設置し、各委員長副委員長がその分科会の正副主査に選任されました。

また委員会の円滑・適切な運営を図るために理事会を設置することとし、長瀬たつや委員・間中りんぺい委員・元山よしゆき委員・田中いさお委員・おばた健太郎委員・山内えり委員の6名が選任されました。

10月10日に開催された企画総務分科会では所管の一般会計決算及び東武東上線連続立体化事業特別会計決算を、区民環境分科会では所管の一般会計決算を、健康福祉分科会では所管の一般会計決算及び国民健康保険事業、介護保険事業、そして後期高齢者医療事業の各特別会計決算を調査いたしました。

翌10月11日の都市建設分科会では所管の一般会計決算並びに東武東上線連続立体化事業特別会計決算を、文教児童分科会では所管の一般会計決算を調査いたしました。

翌週、10月18日、19日、20日には全委員が出席しての総括質問へと議論の場が移りました。

まず10月18日は自民党の大野はるひこ委員、内田けんいちろう委員、長瀬達也委員、元山よしゆき委員が、10月19日は公明党のいしだ圭一郎委員、成島ゆかり委員が、さらに民主クラブの中妻じょうた委員、高沢かずもと委員が、10月20日は民主クラブの五十嵐やすこ委員、共産党の石川すみえ委員、竹内愛委員、小林おとみ委員が、さらに日本維新の会の大森大委員、いたばし未来の大野ゆか委員、参政党の坂田れいこ委員、最後に無所属議員のしいなひろみ委員の計16人の皆さんによる活発な議論が繰り広げられました。

各委員の質問内容につきましては、お手元の区議会だよりに質問要旨が掲載されていますので、ご覧下さい。また、板橋区では総括質問をインターネット中継をしており、広く区民の方への情報発信に努めています。そちらも合わせてご覧いただければと存じます。

次に令和4年度の板橋区一般会計決算と4特別会計について簡単にご説明させていただきます。

まず一般会計決算につきましては歳入は2639億9900万円、歳出は2529億

3000万円で前年比で歳入が17億6300万円、歳出で34億2600万円の増となっています。

次に国民健康保険事業特別会計決算の歳入は554億6400万円、歳出は550億900万円で前年比で歳入が10億9200万円、歳出で6億3500万円の減となっています。

また、介護保険事業特別会計決算の歳入は456億4300万円、歳出は441億7600万円で前年比で歳入が4億7500万円、歳出で5億2100万円の増となっています。

さらに後期高齢者医療事業特別会計決算の歳入は139億8000万円、歳出は137億7500万円で前年比で歳入が15億7500万円、歳出で15億2900万円の増となっています。

最後に東武東上線連続立体化事業特別会計決算の歳入は1億7700万円、歳出は1億4900万円で前年比で歳入が8700万円、歳出で7300万円の増となっています。

総括質問をすべて終えた後に、令和4年度一般会計決算及び4特別会計決算について起立表決をいたしましたところ、賛成多数により、委員会決定は認定となりました。

そして、10月24日の最終本会議では、各会派からの反対討論・賛成討論を行いました。その上で起立表決を行ったところ賛成多数となり、令和4年度一般会計歳入歳出決算・令和4年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算・介護保険事業特別会計歳入歳出決算・後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算・東武東上線連続立体化事業特別会計歳入歳出決算の各決算は委員会決定通り認定となりました。

区長はじめ職員の皆様には、質疑の中で明らかになった見直すべき課題や指摘された問題点に真摯に向き合っていたいただきたいと思います。また、委員各位から示された素晴らしい提案に対しては、すぐに出来ることはできる限り速やかに、予算を伴うものは十分に精査して、区民福祉向上のために住民に最も近い自治体としての責務を果たしていただきたいと思います。以上をもちまして、決算調査特別委員会の報告を終了いたします。